

上勝自然学校

# もりのべ

ニュースレター(2018年6月)創刊号

もりのべは森を校舎にした自然学校です。徳島県上勝町、徳島大学、米国ポートランドのトライアングルで2017年の夏から始まりました。



## 今年もやります。サマーキャンプ2018!



上勝自然学校「もりのべ」は、森を校舎に、自然を感じ、体験に学ぶプログラムです。サマーキャンプ2017では、子ども達は、森を歩き、風の音、鳥の声に耳を傾け、いっぱい遊びました。年齢のちがう友達、異世代(大学生や大人)、集落の人々と、地域や地球を感じながら、勇気と知恵を持って、力強く生きることを学びました。2018年度は再び帰ってきたいくなる故郷のような場づくり、豊かな地域の暮らしを支える環境の保護や保全にも、社会の一員として、参加します。

## ～キャンプ開催予定～

### ○初夏キャンプ2018

①6月23日（土） 10時～15時

「もりのたからさがし」

②6月24日（日） 10時～15時

「もりのたからづくり」

集合場所：上勝町市宇婦人活動センター

### ○サマーキャンプ2018

8月15日（水）、16日（木） 指導者向け

8月17日（金） 子供向け「もりのたからさがし」

詳細は、もりのベHP <http://morinobe.org>

または、徳島大学上勝学舎 <http://www.tokushima-u.ac.jp/cr/kamikatsu>

## 森での学びと遊び

### もりのたからさがし

「森の宝」とは一体なんでしょう。草の匂い、土の感触？ 木々や地面に鼻をくっつけ、手で触って感じる？ これらは子ども達の成長と発達に欠くことのできない大事な要素ではないでしょうか。

### もりのたからづくり

「森の宝をつくる」とは一体どういう作業なんでしょう。自然の成り立ち、物事の性質、人との関係、そのことに気づきながら、日常の暮らしに必要なモノを、自ら「作る」。里山の伝統から学びます。

## ～上勝町なう～



5月中旬、棚田に水が張られ、美しい初夏の景色が広がっています。田植えは5月中旬～6月中旬に行われます。夏が進むにつれ、稲が成長し、一面緑の棚田風景を見ることができます。

## ～スタッフなう～



5月下旬、もりのベリーダーの三村さん、柏谷さんが、徳島大学の授業「学校をつくろう」に参加しました。学生11名のスタッフトレーニングとして、もりのべでの経験や学びを共有し、2018キャンプの準備について話し合いました。

編集後記：もりのベニュースレター創刊号ができあがりホッとしています。もりのべ2018プログラムも間もなく始まります。今年も上勝町の森に子供達がたくさん集まり、集落の人、大学生らと元気に交流、好奇心を持って学ぶ時間を持つことをスタッフ一同心待ちにしています。

2018年6月1日発行

発行人：もりのべ実行委員会 編集長：柏谷佳子